

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------------|-----|--------------------|
| ○事業所名 | ゆずっこくらぶ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和 6 年 9 月 1 日 | | ～ 令和 6 年 10 月 15 日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 21名 | (回答者数) 21名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和 6 年 9 月 1 日 | | ～ 令和 6 年 9 月 30 日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 10名 | (回答者数) 7名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 6 年 10 月 21 日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|------------------------------------|
| 1 | アットホームで密接的な運営により 利用者、保護者、職員の信頼関係の 構築ができています | 職員間での密な情報共有 保護者との 日々の報連相 小規模のため対人関係が作りやすい | さらに充足した保護者との情報共有 定期的な保護者を交えた交流会 |
| 2 | 十分な活動スペースや、 休息スペースが確保されているた め、 状況に応じて 最大限に活動できる | 活動内容や心身の状況に応じて 対応できる空間設定と環 境設定 | 室内のみならず屋外での活動 |
| 3 | 同社内に他の福祉サービスが 充実していること と、 職 員の多様性も兼ね備えているため、 保護者の悩みに最大限に対応でき | 必要に応じて他福祉サービスの提案や提供 困っている保護者に対しての助 言など | 相談しやすいようにHPへの記載や 随時聞き取りを積極的に行う |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|--------------------------------|
| 1 | 地域参加や交流が乏しい | 活動するための十分な時間と 人員が確保できない 地域の情報を収集できていない (イベント等) | 参加できる地域活動を把握し 積極的に参加する |
| 2 | 定期的な避難訓練 | 変則的な利用状況などにより 全利用者様全体の避難訓練が難 しい | 日時を決めて全利用者参加して 頂ける避難訓練を計画する |
| 3 | BCPの理解と共通認識 | BCPに関して全体的な講習の未実施 | BCPについての研修会や 説明会を計画する |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名 | | ゆずっこくらぶ | | | | 公表日 令和 6 年 10 月 31 日 | | |
|----------------------------------|--------|---|---------------|-----|-------|----------------------|-------------------|---|
| | | 利用児童数 | | 21名 | 回収数 | | 21名 | |
| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 15 | 2 | 0 | 4 | 外にもっと遊びに行っていほしい | 時間と人員を確保し 外での活動プログラム も取り入れる |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 17 | 1 | 0 | 3 | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 16 | 1 | 0 | 4 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。 | 17 | 1 | 0 | 3 | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 18 | 3 | 0 | 0 | | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 17 | 3 | 0 | 1 | | |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 19 | 1 | 1 | 0 | 支援プログラムが同じように思う | 保護者とその都度情報共有を行い 未達成の課題について検討 する |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 17 | 3 | 0 | 1 | | |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 18 | 2 | 0 | 1 | | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 18 | 2 | 0 | 1 | | |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 5 | 4 | 2 | 10 | 知らない | 安全面の観点から現在は実施しない |
| 保 護 者 へ | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 20 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 18 | 2 | 1 | 0 | 簡易な説明だけでなく詳細を聞きたい | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 6 | 4 | 4 | 7 | 行ったことがない | 今後実施していく予定 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。 | 20 | 1 | 0 | 0 | | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 10 | 4 | 3 | 4 | 特にない | 相談があれば随時対応 助言が必要であるか事業所側か らも聞き取りを行う |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 20 | 1 | 0 | 0 | | |

| | | | | | | | | |
|---------------------------------|----|--|----|---|---|---|----------|---|
| の 説 明 等 | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 2 | 4 | 7 | 8 | わからない | 今後実施していく予定 |
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 17 | 3 | 0 | 1 | | |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 21 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 19 | 1 | 0 | 1 | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 20 | 0 | 1 | 0 | 聞いたことがない | 個人情報の記載された書類は事務所から持ち出さず鍵付きのキャビネットに保管していることを告知する |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 15 | 1 | 0 | 5 | わからない | HPIに記載の旨再度告知する |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 11 | 4 | 0 | 6 | | |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 18 | 1 | 0 | 2 | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 17 | 1 | 0 | 3 | | |
| 満 足 度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 21 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 21 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 20 | 1 | 0 | 0 | | |

| | |
|----|---------------|
| 公表 | 事業所における自己評価結果 |
|----|---------------|

| 事業所名 | ゆずっこくらぶ | | | | 公表日 | 令和 6 年 10 月 31 日 |
|---------|---------|--|-----|---------|--|---|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 7 | | 活動スペースは十分に確保できており、静養（学習）スペースもあるので状況に応じて適切な支援ができる | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 7 | | 基準通りの人員配置である | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 7 | | バリアフリーかつ危険のないよう拓けた空間となっている | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 7 | | 用途に応じた活動スペースがある (プレイルーム、静養室、学習スペース) | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 7 | | 宿題がある児童は学習スペースを、 体調不良の際も静養スペースを使用する | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 7 | | 定期的な会議で情報共有している | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | 1 | 送迎時に保護者と日常的に会話を意識している | 改めて時間を設けて密に話し合いを行う必要がある |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 7 | | 定期的なミーティングの実施 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 7 | | 第三者外部評価は受けていないが 障害児通所支援事業者育成事業の利用によりアドバイスを頂 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 7 | | 定期的な会議や研修の参加の実施 | |
| 適切な | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 6 | 1 | 半年に一回見直しを行い作成している 利用者専用HPにて公表している | 保護者によっては説明不足により理解が浸透していないので説明と同意を徹底していく |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 7 | | 半年に一回見直しを行い作成している | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 6 | 1 | 職員全体で情報共有し作成している | 保護者への現状の共有不足がみられた |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 6 | 1 | 全体で共有し実施している | 保護者への現状の共有不足がみられた |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 7 | | その都度必要に応じて対応している | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 5 | 2 | 随時見直しを行い改善点を探っている | 保護者によっては説明不足により理解が浸透していないので説明と同意を徹底していく |

| | | | | | | |
|--|--|--|---|---------------|---|--|
| 支 援 の 提 供 | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 7 | | 指導員全体会議で決定している | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 3 | 4 | 成果の見えるプログラムは固定している | 成果がみられるまで同じプログラムを作成してしまう傾向があるので細かい改善が必要である |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 7 | | 個別と集団どちらも活動している | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 7 | | 朝の申し送りで情報共有し実践している | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 7 | | 毎終了時は時間の都合上難しいため 翌営業 日に持ち越している | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 6 | 1 | 毎日支援記録を作成し確認している | 保護者への現状の共有不足がみられた |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 6 | 1 | 半年に一回実施している | 成果がみられるまで同じプログラムを作成してしまう傾向があるので細かい改善が必要である |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 7 | | 児童に応じて順次対応している | 全児童対応できるよう徹底する |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 7 | | 児童に応じたコミュニケーションツールを使用し支援を実施している | |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 7 | | 会議には必ず管理者もしくは 現場リーダーが参加している | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 7 | | 提携している医療機関や 訪問看護の利用がある | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 7 | | メールで利用送迎予定の共有を行っている | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 7 | | 就学前施設とは保護者を通じて連携をとったり、送迎時に関連施設職員も話し合いを行い、連携をとっている | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 7 | | 同事業所内にある他福祉サービスに移行する場合については、学校と連携をとり、引継ぎ等を行っている | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 7 | | 育成支援事業を利用し適宜助言を受けている。研修にも積極的に参加している | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 7 | | 他事業所との交流はない | |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 7 | | できるときは参加している | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 7 | | 保護者に情報共有し支援に必要な相談を行っている | |
| 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 2 | 5 | 事業所発信では行っていない | 今後取り入れていく | |
| | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 7 | | 契約時、随時質問に対して答えている | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 7 | | 児童とは日々意向を確認しながら支援を実施している | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 7 | | 半年に一度の見直しとその都度説明と同意を得ている | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|----------------------------------|--|------------------------|
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 7 | | 必要に応じて対応している | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 7 | | 実施していない | |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 7 | | 状況に応じて適切に対応している | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 7 | | 保護者専用のHPに記載している | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 7 | | 個人情報の記載された書類は事務所から持ち出さず鍵付きのキャビネットに保管している | |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 7 | | 特性に応じたツールを使用し意思疎通を行っている | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 7 | | 安全確保の観点により事業所の行事に地域住民を招待しない | 今後も安全対策が行えるまで実施する予定はない |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 7 | | 保護者専用のHPに各マニュアルを記載している | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 5 | 2 | BCPの作成、共有を行っている | 訓練が不十分である |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 7 | | 確認し、緊急時の対応も周知している | |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 7 | | 医師の指示書はないが、保護者からの確認と指示のもと食事提供している | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 7 | | BCPを参考に計画を作成し支援を実施している | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 7 | | 随時危険な事項があった場合には保護者に共有し、再発防止に努めている | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 7 | | その都度共有し再発防止に向けて話し合いを行っている | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 7 | | 定期的に研修に参加している参加できなかった職員にも情報共有している | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 7 | | 契約時に保護者への説明と同意を行っている 今後は計画にも記載する | | |